

6章 評価方法



|6-1| 評価指標

|6-2| 測定方法

| 6-1 | 評価指標

本計画の評価指標及び数値目標を以下に示します。

■ 評価指標 1：町内交通の利用者数

対象となる交通サービス 太陽の丘循環バス、患者輸送バス、タクシーチケット

現況値_令和 5 年度 9,268 人

目標値_令和 10 年度 9,268 人

「現状維持」を目標とする。これは人口減少が見込まれる中でも利用者数を維持すること、サービス合理化で運行費用縮減を図る中で利用者数を維持することを目指すものとなる

■ 評価指標 2：公的資金投入額

対象となる交通サービス 全ての交通事業予算

現況値_令和 5 年度 91,187 千円

目標値_令和 10 年度 91,187 千円

「現状維持」を目標とする。これは、各種サービスの合理化・効率化を進めながら、圧縮した財源を利用ニーズの高いサービスに充当していくもので、令和 5 年度時点の公的資金投入額の範囲内でサービスを運用していくものとなる。

■ 評価指標 3：公的資金を投入する事業の収支率

対象となる交通サービス 太陽の丘循環バス、患者輸送バス、タクシーチケット

現況値_令和 5 年度 4.62% (1,244 千円/26,951 千円)

目標値_令和 10 年度 5.79% (1,361 千円/23,492 千円)

「1%超改善」を目標とする。太陽の丘循環バスと患者輸送バスの予約制区域運行への転換、タクシーチケットの助成対象見直し等、運賃体系の見直しを行うことで、運行経費の削減と運賃収入の確保を行い、利用者数の維持を図りながら収支率の改善を目指す。

| 6-2 | 測定方法

数値目標の測定方法を以下に示します。

評価指標		数値データの確認方法
標準指標	町内交通の利用者数	・運行事業者からの資料提供 (各交通サービス別の年間利用者数データより検証)
	公的資金投入額	・管轄部署の収支報告書 (毎年の事業収支状況より検証)
	公的資金を投入する 事業の収支率	・管轄部署の収支報告書 (毎年の事業収支状況より検討)

1 章

本計画について

2 章

地域特性について

3 章

移動ニーズについて

4 章

本計画の目標・基本方針

5 章

施策・各交通サービスの位置づけ

6 章

評価方法

7 章

実施体制・スケジュール

資料編